

しのっこ応援団通信 [つなぐ] No.17



2学期も終了し、今年も残りわずかとなりました。コロナではじまり、コロナで終わりを迎えそうな一年となりましたが、そのような中でも、子どもたちの学びのために・・・と日々変わらず見守りや支援活動を続けていただいた地域ボランティアのみなさま、本当に有り難うございました。また、PTA 役員の皆様や保護者の方々からはお礼や喜びの声をたくさんいただき、感謝申し上げます。来年も引き続き、しのっ子たちの笑顔のために学校や地域、保護者と連携した活動をすすめていきます。どうぞ宜しくお願いします。

自治連合会・同窓会・PTA・応援団の連携による ～校庭の整備～

長年 PTA 奉仕作業の課題に上がっており、7月のしのっこ応援団総会でも提案させていただいた「校庭に繁殖する雑草への対応」。今夏、たくさんの地域の皆様にご協力いただき、ようやく整備が進みました。暑い日にもかかわらず、頑固な雑草の根を重機などで掘りおこす大掛かりな作業でしたが、おかげさまで運動会や体育の時間、校庭あそびなど、子どもたちの安全、安心につながっています。



～マラソンコースの整備～

12月5日のマラソン大会のために、環境整備チームが線路脇など学校周辺コースの除草作業を行いました。おかげさまで、マラソン大会当日、子どもたちは元気に気持ちよく走ることができました。



しのっこ応援団(コーディネーター 小澤・学校担当 奥)
TEL587-0179 (篠原小学校内)

朝の読み聞かせ活動

サポーターが今学期読んだ中からオススメの一冊をご紹介します！



「二番目の悪者」 (5年生・谷口さん)

金色のたてがみを持つ金ライオンは、一国の王になりたかった。

自分こそが王にふさわしいと思っていた。ところが、街はずれに住む優しい銀のライオンが「次の王様候補」と噂に聞く。ある日、金のライオンはとんでもないことを始めた…。登場するのは動物ばかり。人間はひとりも出てきません。でも私たち人間社会でもありえるようなおはなし。子どもたちにも、ネット社会の中で情報に振りまわされることなく「自分の行動や言動は本当に正しいのだろうか…」と考えることの大切さを感じてもらえたらいいなと思いながら読みました。保護者のみなさんにもオススメの一冊です。



「ぼくだって トカゲ」 (1年生・森さん)

たいへん！ トンビがトカゲをおそってきた！でも、トカゲはしっぽをぷっつんと切ってにげだした。あわてたのは残されたしっぽ。 トンビからも捨てられて、地面に置きざり。 このままではひからびてしまう。そのとき…。

トカゲは、自分のピンチにしっぽを切り離して逃げるのですが、そのしっぽの運命は??? ……読み終わってからも、トカゲの話で盛り上がり「トカゲ、見たで！」と話してくれたりする子どもたちもいました。